

**製品名: eIF3e (7U5) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe10373**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	52kDa

**抗原情報**

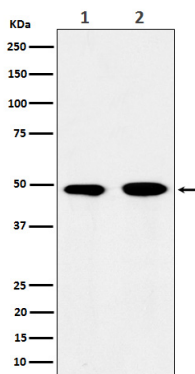
遺伝子名	EIF3E
別名	eIF3e; EIF3S6; eIFe;
遺伝子 ID	3646.0
SwissProt ID	P60228
免疫原	ヒト eIF3e の合成ペプチド

**背景**

真核生物翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素であり、タンパク質合成開始のいくつかの段階に必要です。真核生物翻訳開始因子3 (eIF-3) 複合体の構成要素であり、タンパク質合成開始のいくつかの段階に必要です (PubMed:17581632、PubMed:25849773、PubMed:27462815)。eIF-3 複合体は40S リボソームと会合し、eIF-1、eIF-1A、eIF-2:GTP:メチオニル tRNA<sup>i</sup>、および eIF-5 のリクルートメントを促進して43S 開始前複合体 (43S PIC) を形成します。eIF-3 複合体は、43S PIC への mRNA のリクルートメントと、AUG 認識のための mRNA のスキャンを促進します。eIF-3 複合体は、終結後リボソーム複合体の分解とリサイクルにも必要であり、その後、開始前の40S および60S リボソームサブユニットの早期結合を阻止します (PubMed:17581632)。eIF-3 複合体は、細胞周期、分化、アポトーシスを含む細胞増殖に関与する mRNA のサブセットを特異的に標的とし、その翻訳を開始させます。また、RNA ステムループ結合の様々なモードを利用して、翻訳活性化または抑制を行います (PubMed:25849773)。ナンセンス変異誘発 mRNA 分解 (NMD) に必要であり、UPF2 と連携して mRNA を翻訳から NMD 経路へ誘導する可能性がある (PubMed:17468741)。MCM7 および EPAS1 と相互作用し、これらのタンパク質のプロテアソームによる分解を制御する可能性があります (PubMed:17310990、PubMed:17324924)。

## 研究分野

## 画像データ



(1) 293T 細胞溶解物、(2) Jurkat 細胞溶解物における eIF3e 発現のウエスタンブロット解析。